

さくら



令和7年6月30日(月)

あふれる喜び・もろもろの楽しみ



先日、知人らと食事に行きました。案内された席についたところ、隣席に4人組の客が入ってきました。会社勤め風の若者のグループでした。彼らは、最初は楽しく会話をしていたのですが、やがて仕事の不満を口にし始めます。なにせ隣席ですから、否が応でも会話が聞こえます。仕事がきつい、給料が安いから始まり、上司や同僚の悪口。よくもここまでネガティブな発言ができるものだと呆れてしまいました。

若者たちの愚痴を聞かされながら、高校の宗教（キリスト教）の授業で教わった言葉が頭に浮かんできました。

「あなたの前には、あふれる喜びがあり、あなたの右には、とこしえにもろもろの楽しみがあります」（旧約聖書）

この言葉は、「人生にはたくさんの喜びや楽しみが用意されている」という意味です。しかし、その喜びは、待っていれば向こうからやってくるものではありません。自分で見つけにいく努力が必要なのです。愚痴ばかり口にしている若者たちに伝えてあげたいと思いました。

どんなに大変な仕事でも、それを苦しいだけと感じるかどうかは、その人が仕事の中に喜びを見つける努力をしているかどうかです。見つける努力をしていない人は、仕事の環境や給料などの条件が、今より良くなつたとしても愚痴を言い続けることでしょう。

みんなの日常も同様です。楽しいこともあれば、つらいことや面倒に感じることもあるでしょう。ときには「なんでこんなことせなあかんの」と思うこともあるかもしれません。しかし、そういう日々の中にこそ、あふれる喜びがかくれています。

例えば、苦手な授業の内容が分かるようになれば達成感を感じるでしょう。部活動でなかなかうまくできなかつたことが、努力の末に成功したとき、大きな喜びが生まれるはずです。このような努力の積み重ねが自信につながり、人生が楽しくなっていくのです。

大切なのは、苦手なことや面倒なことから逃げず、自分で喜びを探す一歩を踏み出すことです。そのような努力と経験が人生をより豊かにし、未来を明るくしてくれるのです。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

